

2018年度社会福祉士実習指導者講習会

事前課題

社会福祉士実習指導者講習会の受講が決定した皆様へ

『社会福祉士実習指導者テキスト 第2版』（中央法規出版／2014年）を読み、下記の4つの課題についてそれぞれ 400字程度 でまとめて、受講が決定した都道府県社会福祉士会の指定日までに、指定された提出先へお送りください。

指定期日、提出先、提出方法等の詳細については、都道府県社会福祉士会からお送りしました受講決定通知等で必ずご確認くださいませようをお願いいたします。

提出の際には必ず、受講者番号、氏名、勤務先種別、受講会場、実習指導経験の有無をご記入ください。

なお、記載内容については、個人情報に配慮の上、講義で引用される場合があります。

【課題1 実習指導概論】

後進の育成において、教育と現場は、どのように役割を分担し、どのように連携すればよいと思いますか。

【課題2 実習マネジメント論】

あなたの職場の実習生の受入体制について、整っている点、不足している点を整理して述べてください。

【課題3 実習プログラミング論】

『社会福祉士実習指導者テキスト 第2版』の第3章を読み、あなた自身の機関・施設において、どのような体験を盛り込んだ実習プログラムを作成する必要があると考えましたか。

■本講義は、以下の参考文献に準拠している部分も多くあるため、実習プログラミング論の理解をより深めたい方は、併せてお読みいただくことを推奨します。

- ・『社会福祉士実習指導者のための相談援助実習プログラムの考え方と作り方』（日本社会福祉士会編／中央法規出版／2015）

【課題4 実習スーパービジョン論】

あなたはこれまでにどのような実習スーパービジョンを行ってきましたか。実習指導経験が無い方は、ご自身が実習生の時のスーパービジョン経験をご記入ください。」